

施策評価シート（令和5年度 実績）

基本目標	ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる		
数値目標	数値目標	基準値	目標値
	住み続けたいと思う町民の割合（%） （総合戦略アンケート調査）	86.8 （令和4年度）	88

施策評価（施策主管部長）

施策	豊かな環境の保全と気候変動対策の充実
施策内容	<p>「脱炭素社会」や「循環型社会」、生物多様性の保全などを実現するため、従来から取り組んできた町民・事業者・町による協働の促進だけでなく、未来を担う子どもたちを巻き込んだ体験型の環境に関する教育や保全活動を進めるとともに、公共施設の新築・更新にあたっては、再生可能エネルギーへの切り替えや省エネ施設の導入について、積極的に推進します。</p> <p>また、深刻化する気候変動による豪雨等の自然災害へ対応するため、国や県との連携を強化し、都市基盤の維持・強化に努めます。</p>

No.	関連する主な事業	トータルコスト（千円）				庁内評価（2次評価）			
		R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8
1	環境保全推進事業 （環境学習、地球温暖化防止運動の推進等）	5,766				適当・要改善			
2	ごみ減量化・再利用事業	10,459				適当・拡大			
3	美化推進事業（530キャンペーンの実施等）	2,115				適当・維持			
4	道路維持管理経費	157,997				適当・維持			
5	公共下水道事業（管路建設改良費）	181,698				良好・維持			
合計		358,035	0	0	0				

※達成状況：A 達成（100%以上）、B 概ね達成（70%以上）、C 充分とは言えない（50%以上）、D 未達成（50%未満）

関係する主な重要業績評価指標（KPI）									
指標名		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	達成状況	
①	「地球温暖化・気候変動」の認知度（%）	89.9	91.0	92.0	93.0	94.0	95.0	B	
	計画		74.4						
②	環境保全活動体験型イベント等の実施回数（回）	8	8	8	8	8	8	A	
	計画		8						
③	省エネ型施設、再生可能エネルギーを導入する施設数（施設）	2	6	8	10	12	13	C	
	計画		4						
前年度	成果	-							
	課題等	-							
今年度	成果	<ul style="list-style-type: none"> 各種イベントにおいて環境PRブースを設置し、普及啓発活動を実施した。 ごみ減量化策として、ごみ袋に掲載の標語募集や、広報への特集記事の掲載、多量排出事業者への指導等を実施した。 							
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> PRにあたっては、来場者の関心を惹くための工夫、行動の実践に繋げるための工夫を検討する必要がある。 3つの計画目標のうち、「資源化の目標」が未達であり、引き続きごみ排出量の削減等を推進する必要がある。 							

※評価 「地方創生に非常に効果的であった」「地方創生に相当程度効果があった」「地方創生に効果があった」「地方創生に対して効果がなかった」

内部評価（評価・理由等）	
地方創生に相当程度効果があった	地球温暖化の防止に係る啓発は、様々な場所や媒体（イベントブース、広報紙、SNS等）を活用し実施してきた。一方で、認知度については目標値を下回る結果となったことは、周知方法等に更なる工夫が必要だと考える。